

令和7年度 大野城市立大城小学校 校長便り

第1号

(令和7年4月14日)

【文責】校長 平井 源樹

# 大城の風

～校長室の窓から～



本校ホームページは  
こちらから←

## 「安心」して学校生活を送ることができる大城小をつくっていきます

大城小学校の令和7年度がスタートしました。保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。今年度、校長として本校に赴任いたしました 平井 源樹 と申します。名前を「げんき」と呼ばれることがありますが、実は「もとき」といいます。覚えてもらおうと嬉しいです。



昼休みの子どもたちの姿より

大城小学校に赴任してきて、毎日、子どもたちからたくさん元気もらっています。子どもたちは、朝から、私の前へ来て、目を見て、丁寧に挨拶をしてくれます。落ち着いて学習したり、熱心にもくもく掃除に取り組んだり、元気いっぱい外で遊んだり、生活の中でメリハリのある姿を見せてくれます。子どもたちにとって大城小学校が「安心」して生活できる場所になっているからこそその姿だと思っています。

本年度も、前任の弘松校長の後を引き継ぎ、子どもたちが「安心」して学校生活を送ることができる温かい学校づくりに向けて、教職員一同、誠意をもって子どもたちに寄り添い、保護者の皆様と想いを共有しながら成長を支援してまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き、温かいご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

## 新しい学校の教育目標は「よりよく生きようとする子ども」です

大城小学校のこれまでの教育のよさを守りつつ、子どもたちの成長につながる新たな取組にも挑戦していきたいと思っています。その第一歩として、今年度から、新しい学校の教育目標「よりよく生きようとする子ども」を掲げています。

よりよく生きようとする子ども

自分らしく学ぶ 考えてかかわる

よい行いをする 自分を振り返る

この目標は、「自分のよさや可能性を知ってほしい」「まわりのたくさんの人たちのよさに気付いてほしい」「自分のよさや可能性を広げてほしい」という思いから、つくりました。これから、一人一人の子どもが、幸福に生きていくための、そして、よりよい社会をつかっていくための基礎となる姿だと考えています。このことは、4月19日の参観前に、学校経営説明で改めて説明させていただきます。

この校長通信「大城の風」では、今後も、校長の目から見た学校の風景、教育について、発信させていただきます。1年間、よろしく願いいたします。